

札幌市環境局環境都市推進部 発表

Press Release



1. 水と森と空気から考える、みらい
2. エネルギーから考える、みらい
3. ごみと資源から考える、みらい
4. いのちから考える、みらい

発表日 2023年2月10日

大通東5丁目等の土地利用に係る水素ステーション整備事業の
公募型企画競争を行います

札幌市では、北海道胆振東部地震によるブラックアウトの教訓や、近年深刻化する異常気象の原因となっている地球温暖化を踏まえ、使用時にCO₂を出さず、かつ停電時でも電気や熱を供給することができる水素エネルギーを活用した、「災害に強く環境にやさしいモデル街区」（以下、「水素モデル街区」という）を、旧・中央体育館跡地（大通東5丁目・6丁目）において整備を進めます。

このたび、この水素モデル街区の水素ステーション整備事業について、下記のとおり実施事業者を公募型企画競争（プロポーザル方式）により選定することとし、募集を開始します。

事業概要

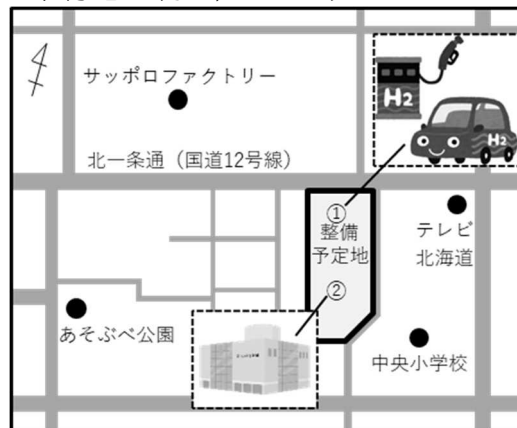
○場所：旧・中央体育館跡地（大通東5丁目・6丁目の市有地 約3,800㎡）

○整備内容：道内初となる、FCバスやFCトラックなどの大型燃料電池車にも対応可能な定置式水素ステーションを整備します。

このステーションでは、道内で作られるグリーン水素（再生可能エネルギーから作られる水素）の供給を目指しています。

○整備・運営主体：公募型企画競争で事業者を選定

○土地利用形態：定期借地（借地期間21年未満、貸付料は無償）



スケジュール

- ・公募開始：令和5年2月10日（金）
- ・応募予定者登録申請書等の提出期限：令和5年3月2日（木）
- ・応募提案資料等の提出期限：令和5年3月14日（火）
- ・事業予定者の発表：～令和5年3月31日（金）予定

募集要項等

募集要項（応募提案資料等）は市ホームページをご参照ください。

URL: <https://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/hydrogen/station/index.html>

その他

水素モデル街区は、昨年11月に環境省から選定された「脱炭素先行地域」の取組の一つであり、後年次には、業務用燃料電池（水素から電気と熱をつくる機器）を付設した集客交流施設の整備も予定しています。

お問い合わせ

本件につきましては、下記担当までお問い合わせください。

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
札幌市環境局環境都市推進部環境政策課 東館、佐竹
TEL 011-211-2877 FAX 011-218-5108